

令和7年 署・業種別死亡災害発生状況

確定値

広島労働局

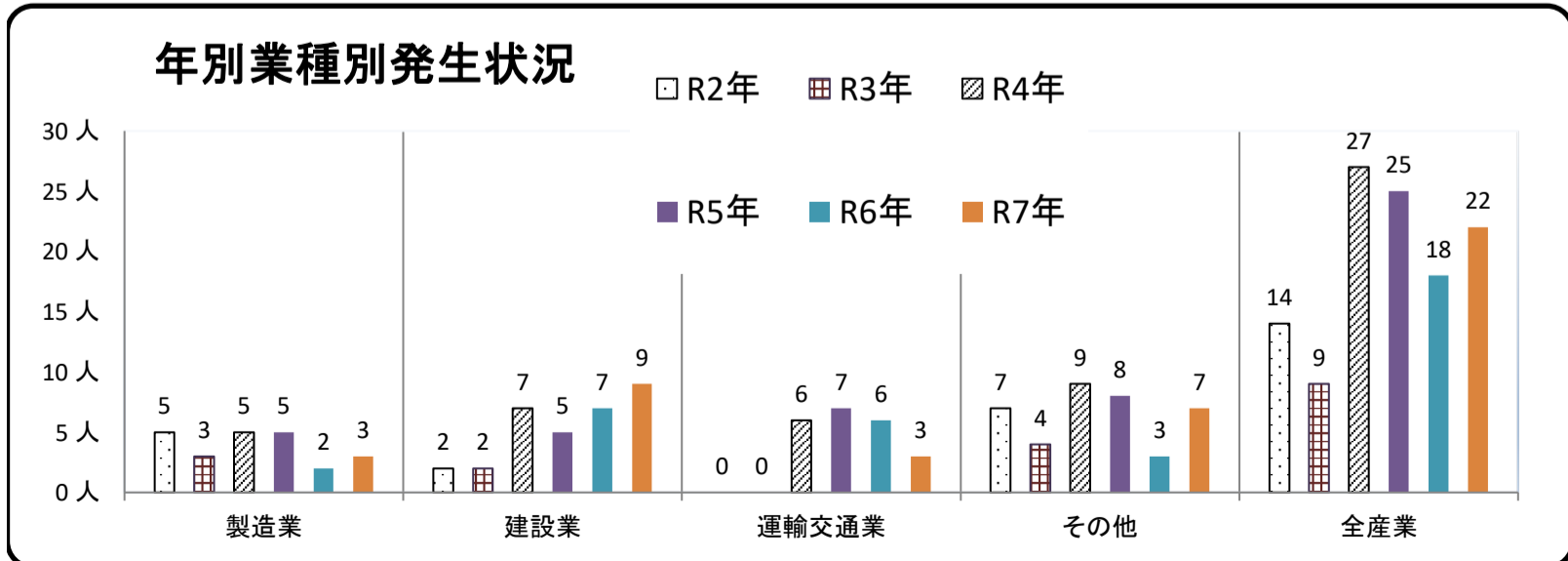
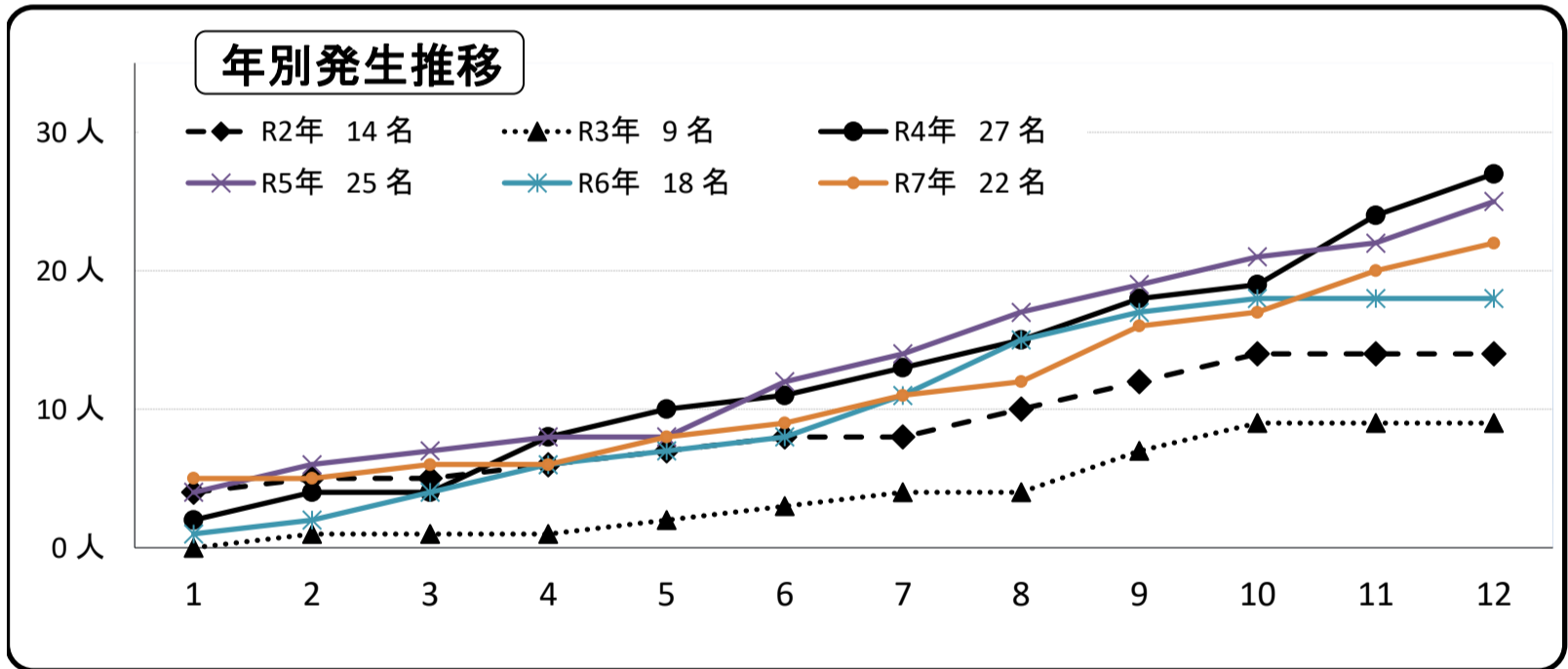
| 署別 | 令和6年 | | 令和7年 | | | | | 増減 | 業種 | 令和6年 | 令和7年 | 増減率 % |
|------|--------|--------|--------|-----|-------|-------|-----|----|----------|--------|--------|----------|
| | 年間 | | 全産業 | 製造業 | 建設業 | 運輸交通業 | その他 | | | | | |
| 広島中央 | 5 | 5 | 5 | 1 | | 2 | 2 | | 全産業 | 18 (2) | 22 (2) | 22% |
| 呉 | 2 | 2 | 1 | 1 | | | | -1 | 製造業 | 2 | 3 | 50% |
| 福山 | 7 (1) | 7 (1) | 5 | 1 | 4 | | | -2 | 建設業 | 7 | 9 (1) | 29% |
| 三原 | 1 | 1 | | | | | | -1 | 運輸交通業 | 6 (2) | 3 (1) | -50% |
| 尾道 | | | 1 | | 1 | | | 1 | その他 | 3 | 7 | 133% |
| 三次 | | | 3 (1) | | 2 (1) | | 1 | 3 | 内 農林業 | | 1 | +∞ |
| 広島北 | 1 | 1 | 2 (1) | | | 1 (1) | 1 | 1 | 商業 | 1 | 2 | 100% |
| 廿日市 | 2 (1) | 2 (1) | 5 | | 2 | | 3 | 3 | 清掃 | 1 | | -100% |
| 合計 | 18 (2) | 18 (2) | 22 (2) | 3 | 9 (1) | 3 (1) | 7 | 4 | 訳 その他 | 1 | 4 | 300% |

(注1) ()は交通事故で内数。

(注2)業務上外、労働者性等調査中のものを含む。

| | 19年 | 20年 | 21年 | 22年 | 23年 | 24年 | 25年 | 26年 | 27年 | 28年 | 29年 | 30年 | R元年 | R2年 | R3年 | R4年 | R5年 | R6年 | R7年 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 全産業 | 35 | 41 | 19 | 31 | 30 | 31 | 28 | 24 | 24 | 18 | 31 | 28 | 23 | 14 | 9 | 27 | 25 | 18 | 22 |
| 製造業 | 6 | 19 | 5 | 10 | 6 | 5 | 5 | 5 | 5 | 6 | 8 | 12 | 10 | 5 | 3 | 5 | 5 | 2 | 3 |
| 建設業 | 12 | 7 | 4 | 7 | 8 | 7 | 9 | 8 | 3 | 4 | 8 | 7 | 4 | 2 | 2 | 7 | 5 | 7 | 9 |
| 運輸交通業 | 8 | 4 | 2 | 4 | 10 | 4 | 4 | 1 | 4 | 2 | 4 | 5 | 6 | | | 6 | 7 | 6 | 3 |

※新型コロナウイルス感染症による死亡災害を除く



令和7年 死亡災害発生状況

広島労働局

| No. | 発生月 | 業種 | 性別 | 年齢(十歳代) | 職種 | 経験(年数) | 事故の型 | 起因物 | 災害発生状況 |
|-----|-----|--------|----|---------|-------|--------|-------------|-------------|---|
| 1 | 1月 | 運輸交通業 | 男 | 30代 | 運転者 | 11 | 飛来、落下 | 荷姿のもの | トラックへ荷の積み込みためハンドリフトを引っ張っていたところ、ハンドリフト上の荷の一部が被災者側に崩れ被災者は荷の下敷きとなった。 |
| 2 | 1月 | 運輸交通業 | 男 | 60代 | 運転者 | 10 | 交通事故(道路) | トラック | トラックを運転していたところ、道路左側の電柱をなぎ倒して沿道の民家に衝突し、頭部等を強く打った。 |
| 3 | 1月 | 商業 | 男 | 20代 | 販売店員 | 6 | はさまれ、巻き込まれ | トラック | 軽トラックを停車して作業を行っていたところ、動き出した軽トラックと民家の外壁との間に挟まれた。 |
| 4 | 1月 | 建設業 | 男 | 20代 | とび工 | 1 | 墜落・転落 | 足場 | 橋の床版取替工事において、つり足場を組み立てるため、足場材を当該足場内に搬入していたところ、つり足場とともに作業者が約20m下の山中に落下した。 |
| 5 | 1月 | 建設業 | 男 | 40代 | とび工 | 19 | 墜落・転落 | 足場 | 橋の床版取替工事において、つり足場を組み立てるため、足場材を当該足場内に搬入していたところ、つり足場とともに作業者が約20m下の山中に落下した。 |
| 6 | 3月 | 商業 | 男 | 40代 | 運転者 | 2 | はさまれ、巻き込まれ | フォークリフト | フォークリフトを操作し米袋をトラックから降ろす作業を一人で行ったところ、フォークリフトが前方に傾き、被災者が運転席から転落して、フォークリフトと床面との間に挟まれた。 |
| 7 | 5月 | 建設業 | 男 | 50代 | 管理者 | 31 | おぼれ | 水 | ダム那点検作業を行っていたところ、2m下のダムの下流に滑落して溺死した。 |
| 8 | 5月 | 農林業 | 男 | 50代 | 作業員 | 7 | 激突され | 立木等 | 立木の伐採作業を行っていたところ、切断した13mの立木が直撃した。 |
| 9 | 6月 | 製造業 | 男 | 60代 | ガス溶接工 | 14 | 爆発 | 可燃性のガス | 工場内で廃品をガス溶接機で切断中、ガス爆発が発生し、爆風で吹き飛ばされた。 |
| 10 | 7月 | 製造業 | 男 | 20代 | 製造 | 4 | はさまれ、巻き込まれ | クレーン | 天井クレーンでロール状のコイル材をつり上げ、移動させていたところ、同コイル材と機械を囲う金網に挟まれた。 |
| 11 | 7月 | 保健衛生業 | 女 | 70代 | 介護 | 8 | 墜落・転落 | 階段、棧橋 | デイサービス利用者宅マンションの階段踊り場で、倒れている状態で発見された。 |
| 12 | 8月 | 建設業 | 男 | 60代 | 作業員 | 25 | 墜落・転落 | 屋根、はり、もや、けた | 吹き抜け部分に設置した足場外部側の鉄骨上に乗って押し出し成形板のボルト締めを行っていたところ、約2m下の建物通路に墜落した。 |
| 13 | 9月 | 建設業 | 男 | 50代 | 解体工 | 20 | 墜落・転落 | 建築物、構築物 | 建物の解体作業において、3階窓から7m下の地面に墜落した。 |
| 14 | 9月 | 建設業 | 男 | 50代 | 防水工 | 40 | 交通事故(道路) | トラック | トラックを運転していたところ、走行車線の左側ガードレールに衝突し、横転した。 |
| 15 | 9月 | 建設業 | 男 | 50代 | 管理者 | 12 | 高温・低温の物との接触 | 高温・低温環境 | 昼休憩後、現場の片付け作業中に被災者の姿が見えなくなったため、同僚が探したところ、軽トラックの車内で倒れている状態で発見された。 |
| 16 | 9月 | その他の事業 | 男 | 70代 | 警備員 | 2 | 墜落・転落 | 起因物なし | 下水道整備工事に伴う警備業務に従事していた被災者が、業務中に着用するヘルメットを外し、道路端の高さ約60cmのブロックに腰掛けて休憩していたところ、崖下(約10m)へ転落した。 |
| 17 | 10月 | 畜産・水産業 | 男 | 20代 | 作業員 | 5 | おぼれ | 水 | 船舶を停泊させるためのアンカーロープが切断したため、同ロープ等を回収しようとして船上から約5メートルの海底に潜水したところ、何らかの原因により溺死した。 |
| 18 | 11月 | 鉱業 | 男 | 50代 | 作業員 | 21 | はさまれ、巻き込まれ | コンベア | 被災者を含む3名がベルトコンベヤーのキャリアローラーを修理していたところ、別の労働者がテール部付近の泥を落とすため、機械のスイッチを入れて同コンベヤーを稼働させたところ、被災者がローラー部分に巻き込まれた。 |
| 19 | 11月 | 運輸交通業 | 男 | 70代 | 作業員 | 11 | おぼれ | その他の乗物 | 被災者は運航後のフェリーの清掃作業を行っていたが、次に清掃予定であったフェリーに姿を見せなかった。翌日、被災者は棧橋沖に浮かんでいる状態で発見された。 |
| 20 | 11月 | 建設業 | 男 | 70代 | 作業員 | 50 | 転倒 | 固定の障害物、溝 | 木の剪定作業中、掃除用具を持って作業場内を歩行していたところ、花壇の段差に躓き、転倒し、顔面、背中、後頭部を木、花壇のレンガ、路面等に打ち付けた。 |
| 21 | 12月 | 建設業 | 男 | 50代 | 作業員 | 28 | はさまれ、巻き込まれ | 支保工 | 橋梁の架け替え工事現場において、鋼製土留め鋼矢板の一部を撤去する作業を行っていたところ鋼矢板が倒れ、作業中の被災者が鋼矢板と橋台の間に挟まれた。 |
| 22 | 12月 | 製造業 | 男 | 30代 | 作業員 | 8 | 感電 | その他の電気設備 | 工場を停電させて実施した修繕作業終了後、停電を復旧したところ、ドックポンプ所において、被災者が高圧受電盤のヒューズに接触し、高圧電流により感電した。 |